



赤組の応援

一燈照隅

その立場立場でなく、こはならぬ人になる

発行
平戸市立平戸小学校
文責 校長 永田健治

児童数 346名
教職員数 36名

創立150周年



発行：平戸市立平戸小学校 〒859-5121 平戸市岩の上町1509番地 TEL：0950-22-9230
E-mail：hirado-es@hirado.ed.jp ホームページ：「平戸市立平戸小学校」で検索



澄み渡る青空の下 令和6年度大運動会特集

白組が七二八点で優勝

5月19日(日)、澄み渡る青空の下、運動会を開催することができました。本校運動会のために道添PTA会長様、市議会議員の皆様はじめ、ご来賓の皆様、そしてたくさんのお客様の皆様、地域の皆様にお越しいただきまして心から感謝申し上げます。

一週間伸びたことで、子供たちのモチベーションが不安でしたが、ほとんどの子供が元気にっばいで運動会に参加することができました。また、高学年の児童は、準備、放送、出発などの係活動を、責任をもってやり遂げました。係活動がうまく機能すると進行も



ダンスの楽しさ
スは、音楽に合わせて、友達と動きを合わせたりしながら楽しく取り組める運動です。ダンスを学校教育の場で行うことのメリットとしては、
①「運動能力がUP」
②「動きを真似する能力がUP」
③「表現力が豊かになる」
④「リズム感がつく」
⑤「自



学園天国2024春



つなげ！魂のバトン！

己肯定感が育つ」⑥「運動の楽しさを知りきつかけになる」などがあげられます。本校ではひと学年50人以上いますので、個人としての動きの美しさ、集団としての動きの美しさ、ダイナミックな動きや迫力などを表現できます。運動会の練習の中で、多くの時間を割く種目です。

リレーの魅力

本校のダンスはいかがだったでしょうか。

運動会の競技種目で一番盛り上がるのは、花形であるリレーです。今年度は5年生の「つなげ！魂のバトン！」と各学年代表による「紅白対抗リレー」が行われました。走力が

同程度であれば、バトンパスが勝負の分かれ目となります。低学年は、さすがに通常のバトンを使ったバトンパスはなかなか難しいので両手でのバトンパスとならざるをえないと

ころがあります。高学年になるにつれ、見事なバトンパスで渡し手から受け手へとつなげられます。「後は頼んだよ！」、「よくつないでくれた、後は任せろ！」
口には出なくとも仲間を信じる心の声が観客席にしっかり伝わる白熱したリレーでした。



紅白対抗リレー

大玉ころがし改善します

2年生の「おせおせ！全力大玉ころがし」は子どもの背丈より大きい赤と白の大玉を2人

から3人の仲間で運び、折り返してくるリレーです。大きいに盛り上がりました。競技の途中で大玉同士が正面衝突し、その反動で子供たちが転倒する場面がありました。幸い大きな怪我にはならなかったのですが、一歩間違えば大事故につながりかねませんでした。次年度は、
①大玉と大玉の距離を離して競技すること、
②コースの途中に教員を配置し、大玉同士がぶつからないよう誘導することなどを改善していきます。子供たちの安全・安心を最優先して種目の内容を考え参ります。



保護者の皆様へ
万国旗設置、来賓の接待、テントの後片付けなど御協力いただきありがとうございました。